

公開講演会 『子どもの権利』についてあらためて考えてみませんか

子どもの権利と こども政策 ヤングケアラー支援 のこれから



参加料
無料



急速な社会変容と家庭環境の多様化が進む中で、子どもたちが抱える問題が複雑化しています。

いじめ、不登校、ひきこもり、虐待、ヤングケアラー問題、孤独・孤立化など顕在化する子どもたちが抱える問題は、われわれが暮らす社会のひずみを現しているものと言えるでしょう。こうした子どもたちにとっての『子どもの権利』は守られているのでしょうか。

「子どもの権利条約」は子どもの生きる権利や育つ権利、教育を受ける権利や意見を表明する権利などが定められた国際条約で、1989年に国連総会で採択されました。1994年に日本がこの条約を批准してから今年でちょうど30年になります。

今回の講演会では、「子どもの権利条約」の原則が守られ、子どもも大人も互いに尊重しあえる環境の中で、子どもたちが安心して日々を過ごすしながら、健やかに成長し、その可能性や能力を十分に伸ばすことのできる社会をめざすために、ヤングケアラー支援にもつながる『子どもの権利』についてあらためて考える契機とします。

講師

国連子どもの権利委員会委員

大谷 美紀子



プロフィール

上智大学法学部国際関係法学科卒業。1990年より弁護士。コロンビア大学国際関係公共政策大学院および東京大学法学部政治学研究科修士課程専修コース修了(国際法専攻)。弁護士として、また、NGO活動を通して、子どもの人権、女性の人権、外国人の人権問題に取り組む。2017年から、日本人初の国連子どもの権利委員会委員(2025年まで)。2021年5月から2023年5月まで、同委員長。

……プログラム……

挨拶 13:30～13:35

島根県健康福祉部 青少年家庭課 課長 岩崎 靖

I 部 ヤングケアラー支援実践報告会 13:35～14:35

◎松江市子ども家庭支援課

ヤングケアラーコーディネーター 齊藤 文章氏
「松江市におけるヤングケアラー支援について」

◎島根県健康福祉部 青少年家庭課 課長補佐 深田 明
「地域自治体でのヤングケアラー支援の方向性」

◎一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク理事
臨床心理士・公認心理師 荒川ゆかり
「ヤングケアラー支援事業の取組について
～オンラインサロンの中で得たもの」

II 部 講演 15:00～16:00 【オンライン参加】

弁護士・子どもの権利委員会委員 大谷美紀子氏

演題名「ヤングケアラーの支援を子どもの権利の視点から」

総括 16:00～16:10

島根県健康福祉部 次長 昌子 裕

閉会の挨拶

一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク
代表理事 宮本恭子

2024年

8月31日(土)

会 場 島根県民会館303会議室
(島根県松江市殿町158)

※オンライン配信ありYouTube公開、SNS配信

参加申し込み締切▶8月24日(土)まで

参加申し込みフォームはこちら▶▶▶

<https://forms.gle/uJA2TgN3i5v5Mg8x6>

対象者:行政関係者、教育関係者、ヤングケアラー支援関係者、学生、一般の方
(会場参加の定員60名)



お
問
い
合
わ
せ

(一社) ヤングケアラーサロンネットワーク代表理事
島根大学法文学部
宮本 恭子
miyamoto@soc.shimane-u.ac.jp

主催/島根県・一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク
後援/松江市、島根県教育委員会、松江市教育委員会